



週刊山陰商工スタディ

THE SANIN SHOKO STUDY

厳禁 転載・複製

発行所 山陰商工スタディ株式会社
〒693-0053
出雲市高松町1340番地1

電 話 (0853) 28-0805
F A X (0853) 28-0628

発行人 新宮哲郎
購読料 1ヶ年 52,500円

目 次

| | |
|----------------------------|-------|
| ◎三寒四温…創意と工夫 | 1 |
| ◎新年のあいさつ | 3～5 |
| ◎新春インタビュー | 6～7 |
| ◎年頭雑感 | 8～9 |
| ◎経営情報 | |
| 島根県信用保証協会11月の保証状況 | 10 |
| 島根県下11月の公共工事動向 | 11 |
| ◎信用情報 | |
| 〔雲南市〕サクシード・グループ…支払い遅延・閉鎖へ | 12 |
| 〔松江市〕中国テクノハウスサービス…自己破産申請へ | 12 |
| 〔米子市〕マルワ…不渡り・事後処理弁護士一任 | 12 |
| 〔米子市〕エムディエム…最後配当公告 | 12 |
| 〔邑智郡〕邑北物産…自己破産申請へ | 13 |
| 〔益田市〕船入工芸…第1回債権者集会 | 13 |
| 〔松江市〕栄和ハウス工業…配当公告 | 13 |
| 破産宣告・同時廃止1件、第1回債権者集会1件 | 13 |
| ◎会社情報 | 14～15 |
| ◎建築情報 | 16～17 |
| ◎入札情報 | 17～18 |
| 出雲市駅前矢尾線2工区 景観設計基本プラン説明会開催 | |
| ◎企業要覧 | 19～21 |
| ◎企業レビュー | 22～27 |
| ◎年賀広告特集 | 22～30 |
| ◎官公署告示公告 | 32 |
| 「日経平均週間の動き」 | |

三寒四温

論語の中の孔子の教えに「故きを温くるねて新しきを知たずる」とある。これとは多少ニュアンスは異なると思うが、去った年の暦を回顧して新しき年の暦に自分なりの創意と工夫を育ませること肝要だ。

メキシコ五輪で日本の銅メダル獲得に貢献する一方、数々のサッカー試合に出場してテレビで放映され、そのプレーの技にテレビを通して茶の間で観戦する多くの人々に、勇気と感動をもたらした日本サッカーの名プレイヤー、釜本邦茂選手は「創意工夫し、自分だけのものをつくれ」の名言を残す。積み重ねた練習と試合を回顧して、勝つための技を自分のものとするには創意と工夫が大切と諭した言葉だ。スポーツに限らず事を成すものは過去にやったことを振り返り、自分の進むべき道を切り拓くため創意と工夫に全身全霊をつくしている。成功の度合いは人それぞれでも人より一步でも抜きんでるには、創意と工夫なくして成り立たない。

学校を卒業して社会に出れば「人は道によって賢し」となる。仕事の道は多様だが、好きこそ物は上手なれど、自己の今やっている仕事が好きでたまらない。この気持の中から創意と工夫の芽は育つと心得たい。

創意と工夫

各 位

謹んで新年のお祝い申し上げます。

旧年中は格別のお引き立てを賜り厚くお礼申し上げます。

本年もより一層充実した内容で、より早く、より新しい情報の提供につとめてまいりますので、旧年に変わらぬご愛読のほど、伏してお願い申し上げますと共に、ご愛読者各位の益々のご繁栄をご祈念いたします。

平成17年1月4日

山陰商工スタディ 情報部一同



HNS 財団法人人間自然科学研究所
Human Nature Science

理事長 小松昭夫

東京 〒105-0001 東京都港区虎ノ門5-13-1虎ノ門40MTビル9階
TEL (03) 5408-7518 FAX (03) 3435-1238
松江 〒690-0046 島根県松江市乃木福富町735-188松江湖南テクノパーク内
TEL (0852) 32-3636 FAX (0852) 32-3620
E-mail kotani@komatsuelec.co.jp
URL <http://www.hns.gr.jp>

飢餓と殺戮の社会から天寿を願う共生の社会へ —メッセージ—

小泉八雲が言った
神の国 国ゆずりの国 縁結びの国

ユーラシア大陸や日本海から 風と文化が吹き込む
太平洋から豊かな水と風と潮が流れ込む

東西文化の交流の地
出雲の地から 世界へ向けてのメッセージ

「世界恒久平和モデル施設」を建設しよう

建設の地は弓ヶ浜
かつて特攻隊の訓練基地のあったこの地から
世界へ平和の願いを発信しよう

世界の未来は、進むだけ進み
その間 幾度か戦いは繰り返されれ 最後の
戦いに疲れる時がくる(AIN SHUTAIN)

間もなく その時がくる
21世紀 人類が追い求めた富は 正義に即して
人類の進歩のために使わねばならぬ

太陽の国 和の国 出雲から 新しい世界観を求めて
平和への発信基地

「世界恒久平和モデル施設」を建設しよう

新春インター

中海宍道湖圏から未来を語る

「平和」の旗を掲げ、 「持続可能な社会への変革」 を事業目的に



小松電機産業株
小松昭夫社長

プロフィール

昭和十九年島根県生まれ。島根県立松江工業高等学校卒業。佐藤造機(現三菱農機)研究所を経て、同四十八年、小松電機産業創業。同五十六年、株式会社に組織変更。同六十年、シリシャッター「門番」平成四年、上下水道管理システム「やくも水神」を発表。全国海外展開を開始。納入実績も門番が九万五千台、やくも水神も一千台を超える。業界のブランド商品に育て上げた。平成六年、人間自然科学研究所を企業内に設立。十五年十月、財團法人に組織変更する。

ベンチャービジネスの旗手として中小企業研究センター賞、ニコービジネス大賞、科学技術庁注目発明選定証、地域活性化貢献企業賞などを受けた。資本金一億円、従業員八十人、年商三十五億円。県内屈指の優良法人に育てた。

県都・松江市の湖南テクノパークに、島根県及び松江市が中核企業として誘致した小松電機産業の小松昭夫社長に、新春インタビューをお願いして未来に向けた経営スタンスを語ってもらつた。

——二一世紀の企業の使命について一言お願いします。

家業・生業は別にして、企業に対する捉え方には四つのタイプがあると考えています。アメリカに多い「お金を生み出す装置」。西欧とくにドイツに多い「持続可能な社会を作る装置」。日本に多い「浮草の様な内輪の情人脈を作るための装置」。中華系に多い「大地に根の張った生存人脈を作る装置」。大まかな言い方ですが。

知日派として知られるショミット元西独首相は一九八七年の回想録で「日本には世界、それも特に近隣諸国に友人がいない。どうしたら友人が得られるかも知らない」それを読んでうなつてしましました。

——それについて企業サイドから見てどう思われますか?。

日本は、「民が主人」を憲法に定めた間接民主主義の國。エネルギーの大半・食糧の半分を輸入に頼り、世界に輸出をしなければ生きていけない現状を考えれば、民間外交は不可欠です。

企業はその最前線にあります。特に、市民組織・産業人・國家を運営する政官界には「理念」なき経済は罪悪である。経済を伴わない理念は戯言である。一家を排して万家を興す」二宮尊徳翁の言葉が今ほど重要な意味を持つているときはないと思いません。

私たちはいま、環境ビジネスをきっかけに山陰に二一世紀型産業の創造を模索。環日本海(東海)諸国をはじめとする日本と戦争した国々の賛同を得られるプロジェクトを十五年の歳月をかけ構想準備、具体的に立ち上げるべく、この地に天の時が来たと認識しています。

——「持続可能な社会への変革」を事業目的とし「平和」の旗を掲げ、環日本海(東海)時代を見据え、中国四国州の「平和特区」という枠組みから考察、新たな文化創出モデルとして平和・環境・健康をキーワードに情報発信、「環境観光産業」の構築を目指しています。

——会社経営の取り組みについてお伺いします。

論語に「知つてやる人は好きでやる人に適わない。好きでやる人は楽しんでやる人に適わない」とあります。それを更に進め、会社の進むべき道として、一九八一年に社是を「社業を通じて社会に喜びの輪を広げよう

——鳥取県の中国庭園「燕趙園」に孔子及び孟子の両像を寄贈されましたことについて…。

「企業の使命のひとつに民間

経営理念を「おもしろ、おかしく、たのしく、ゆかいに」に制定いたしました。

——社是は独創的で雄大な計画が窺えますね。

二十五年前に、ある経営コンサルタントを招いて意見を求めたところ、「御社の社是は?」とたずねられ、会社を経営していくには社是が必要と知りました。いろいろと考えた結果、会社は「社会の公器」であるとの思いから私の脳裏をかきめた言葉を、そのまま社是としました。

——経営理念がユニークな考え方から生まれたように思います。

「おもしろ、おかしく、たの

しく、ゆかいに」の経営理念を具現化するには心のありようが基です。経営理念を創業から守成への起点として、社はが躍動するようになるはずです。エコー・コンサルティング、協同組合テクノくにびき、財團法人人間自然科学研究所の発想もすべてここから生まれたものであります。これらの組織が有機的に結合、具体的な成果が出てくる年になるでしょう。

「外交がある」のところで触れましたように、近隣世界と文化交流を深め人材の発掘と養成、新たな出会いへの期待。その意味合いから発想しました。

満州事変から日中戦争、そして太平洋戦争へエスカレート、昭和二十年八月の終戦まで、俗に言う十五年戦争の中で、日本の軍閥政治勢力が中国大陸に戦争を拡大しました。六十七年たつた今でも中国人民の心の傷を癒すに至つております。

靖国神社参拝は、日本の戦死者へ哀悼の意を表すこととして

がますますひどくなり経済にも大きな悪影響を及ぼす根源的理由になつてゐると思います。戦争中の強制労働および戦争関連裁判は戦後六十年経つても解決の兆しも見えず、関係者も高齢化、亡くなる人も次々と出てくる中、司法・マスコミ・言論界も思考の袋小路に入つてゐるようになります。今までの歴史を考えれば、いかなる状況・事情があるうとも、朝鮮人民共和国（北朝鮮）に対する経済制裁は百害あって一利なし。既に決定した人道援助を留保すること

人間自然科学研究所は小松電機産業㈱の一部門として運営して参りましたが、平成十五年十月、財団法人に組織変更しました。

The image consists of two side-by-side black and white photographs of bronze statues of Confucius. Both statues are standing upright, wearing traditional Chinese robes and hats. They are positioned on rectangular stone pedestals. In the lower-left corner of each photograph, there is a decorative emblem. The emblem on the left is colored and depicts a four-petaled flower or leaf motif. The emblem on the right is in grayscale and has a circular shape with a fine grid or mesh pattern inside it. The background of both photos shows some foliage and a building's eaves.

中国庭園・燕趙園に設置した孟子像　中国庭園・燕趙園に設置した孔子像

日本がなぜ勝算の無い、真珠湾攻撃をしたのかを考えればすぐ解ります。もしこれが実行に移されれば、アジア・世界の中で日本の方が孤立の流れになりかねません。

このよきな詰詰の下、これらを一気に解決する入口としてこの事業を始めました。

同研究用の汲汲に創立の地ハ
雲村において有志が集い知革塾
としてスタートしたものですが、
活動を更に広める考え方から、こ
の度、独立運営するための第一
歩として、財団法人化しました。
——日中英対訳「論語」を出
版されましたことについて。
「論語」は、恒久平和につな
がる新たな行動がはじまること
を願つて人間自然科学研究が企
画・発行しました。

(毛沢東・蔣介石・国共合作軍)と日本軍の戦い)六十五周年を記念して、中国と台湾の平和的解決を祈願、縁結びの国に生かされ、生きるものへの努力として、日本に大きな思想的影響を与えた中国を代表する世界的思想家、孔子と孟子の銅像を、山東省棗莊市で造つてもらいました。同市は日中戦争で鳥取、島根両県で構成する松江第六三連隊(現島根県立松江工業高等学校の場所にあつた)約千人が戦死した場所で、平和祈願と償い・鎮魂を表した事業です。

待ちいたしております。

終結六十周年、ロシアと日本海海戦百周年を迎へ、世界で様々
な行事が予定されております。今まで、鳥取県は環日本海（東